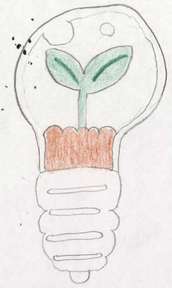
エネルギー びっくり!! 新聞

2024年10月発行
名古屋市
名進石井小学校
三上葵

みんなを支える!!エネルギー

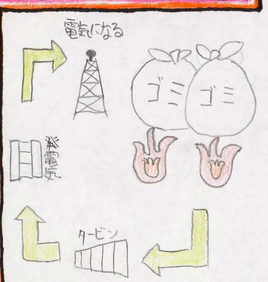


私は、エネルギーと再生可能エネルギーについて調べました。再生可能エネルギーには、どんな種類があるのでしょうか。まず、「水」を使って発電する、水力発電です。水力発電は、ダムから「水」がおちる力で水車を回して、発電します。次に、「太陽の光」で発電する、太陽光発電です。みなさんのお家の屋根の上にある、ソーラーパネルで発電します。太陽光があればどこでもできるというメリットがありますが、くもりの日は発電できないというデメリットもあります。「風の力」で発電する、風力発電も、風がうかなければ発電できないというデメリットがあります。でも一番今、世の中に必要だと思うのが「バイオマス発電」です。今、食品ロスが問題になっています。その「ゴミ」を有効に使う方法だと思います。バイオマス発電とは、バイオマス燃料を燃やし、その熱で、水を温めて、その蒸気で、タービン(発電機)を回すことで発電します。

このように、再生可能エネルギーは、資源をむだにしない、とてもよい発電方法だと私は思います。

エネルギーとは?

エネルギーとは「仕事をする能力」のことです。ここでいう「仕事」は、熱や光、音を出すことをいいます。そのために必要となるのが、エネルギーとなります。



バイオマス発電のしくみのイラスト

温暖化が進むと日本と地球はどうなる!!

温暖化がすすむと、気温が高くなるのはもちろん、季節がなくなることを知っていましたか?冬が暑くなると夏との差がほぼなくなり、季節がなくなります。季節がなくなると、食べ物はなくなり、遊びもなくなります。雪遊びはできなくなります。外国のサンタクロースは、海でサーフィンをしてやってきます。日本もこうなるかもしれません。サンタクロースはいないかもしれませんが季節の食べ物がなくなると、一年中とれる、お肉しかなくなってしまいます。お肉は一年中ありますが、野菜や果物はちがいます。旬の時期にしかとれません。なくなると、食べ物がなくなり、そして、栄養バランスも悪くなります。温暖化が進まないように努力する事が大切だと思います。

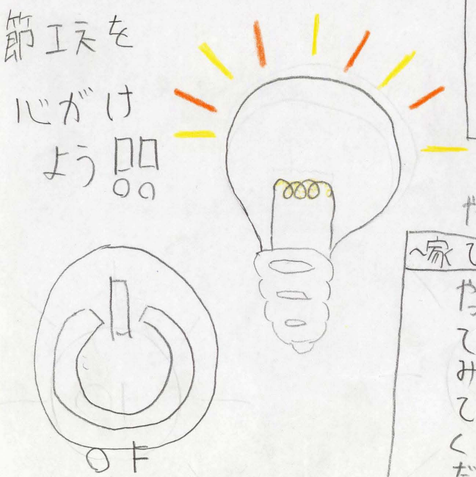
温暖化を防ぐための活動を考えよう!!

子どもでもできる取りくみ

子どもが、地球温暖化をおさえるためにできることを紹介します。一つめは、エネルギーを使わなければ何でも良いです。「節エネ」をすることで、エネルギーを作るときに排出される、「温暖化の原因」のCO2を救うことができます。2つめは、交通交通機関を使うことです。バスや電車は、一度に何人もの人を運べるため、CO2の排出量が少なくなります。しかも、どうしても車を使わなければいけないんや、時間が合った電車やバスがない人(車を使う人)が通る道路がすいて、楽になります。

まとめ

私は、再生可能エネルギーが実限すると地球によいと思います。CO2発出量も少なくなって、地球温暖化の進行をおさえられると思います。一鳥二石でいいことが増えると思います。すずしくなると、作れる野菜や果物が増えると思います。私たちができることをできるだけ多く実せんすることで、いい環境を作れると思います。みなさんも、できることをやってみるとよいと思います。



引用
四国電力
グリラボ
「暮らC」

やってみよう!!

~家でできる発電~

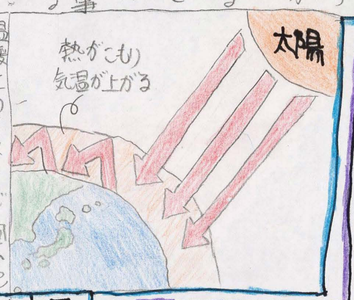
田んぼが近くにある人は、少し小さめの発電気を水路におくと、少しですが、発電できます。長時間やるとおこられるので、「ためす」くらいにやってみてください。

気温が上がる!?温暖化

温暖化とは、地球全体の気温が上がる事です。温暖化によって、海の水が増え、陸地が減ったり、病気が増えたりします。人間たちにとって、いやな事ばかりです。では、どうすれば温暖化を防げるのでしょうか。

まず、節電をすることです。節水や節ガスも効果があります。自分たちでやれる事を見つけてやってみるといいと思います。

右の図は、温暖化のイメージ図です。昔は、地球にはあまりなかったガスがたまり、地球があたたまります。ではそのガスはどこから出てくるのでしょうか。それはわたしたちの生活で使っている車やバイクなどです。交通公共機関を使うなど、いろいろ工夫してみてください。

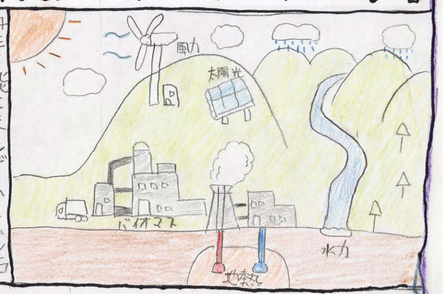


温暖化のイメージ図(右)

原因は「○○○ガス」!?

温暖化の原因は温室効果ガスです。地球をあたためてくれるこのガスがふえすぎると、地球の気温が高くなる、温暖化になります。いつもは良いしごとをしているのに、地球をあたためてしまう。そのガスを排出している私たちにも責任があると思います

再生可能エネルギーとは?



再生可能エネルギーとは自然のエネルギーの事です。資源がなくならない、無限なエネルギーです。ではそのエネルギーのそれぞれのメリットとデメリットをしょうかいします。

	メリット	デメリット
太陽光	CO2が発出されない。屋根の上に設置できる。	設置代が高い。↳100万円超え
風力	CO2が発出されない。発電効率がいい。	気象条件によって左右される。コストが高い。
水力	天候に関係なく発電できる。	発電コストが高い。
バイオマス	燃焼時に排出するのと同じ量のCO2を吸収しているため、±(プラマイ)0。	発電コストが高い。エネルギーの割に発電できる量が少ない。
地熱	エネルギーがず一っとなくならない。無限なエネルギー。	地下に機械をせっちするのが大変。コストが高い。

右は、それぞれのメリットとデメリットです。デメリットを見るとすべてコストが高いと書いてあります。お金がかかるという問題点もあるので、実限するのはまだおずかしいと思います。でも、実限すると地球にいいと思います。